

2024年7月10日

関係各位

 インフロニア・ホールディングス

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」 の構成銘柄に初選定

インフロニア・ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、社長:岐部一誠、以下「当社」)は、世界最大規模の年金運用機関である GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が ESG 投資の指数として採用している「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index(以下「本インデックス」)」の構成銘柄に初選定されたことをお知らせします。

本インデックスは、ロンドン証券取引所グループ傘下の FTSE Russell 社が開発した世界的な ESG 投資指数で、各セクターにおいて相対的に、ESG(環境・社会・ガバナンス)の取り組みに優れた日本企業のうち、脱炭素経済への移行を促進するため、GHG 排出量改善の取り組みが評価された企業のみが組み入れられたインデックスです。

GPIF においてもパッシブ運用の ESG 投資指数として、本インデックスを採用しており、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価などにおいても、重要な投資判断基準として活用されています。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

当社は、GPIF が国内株式を対象に採用する 6 つの ESG 指数のうち、すでに「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」、「S&P/JPX Carbon Efficient Index」、「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」の 3 つに選定されており、今回の本インデックスにおける選定は、4 つ目となります。

インフロニアグループは、「総合インフラサービス企業」として、「良質なインフラサービスの提供とその社会的価値の向上を図る」事業を通じ、インフラサービスを取り巻く社会課題解決に取り組んでいます。引き続き、あらゆるステークホルダーの皆さまとの信頼関係を築きながら、持続的な企業価値向上を目指します。

※FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

<https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan#t-ftse-blossom-japan-sector-relative-index>

※GPIF のプレスリリース

https://www.gpif.go.jp/esg-stw/20220330_esg_adopt_jp.pdf

■当社のサステナビリティに関する詳細は下記よりご覧ください。

<https://www.infroneer.com/jp/sustainability/>

<問い合わせ先>
インフロニア・ホールディングス株式会社
経営戦略部 サステナビリティ推進室
E-Mail: CSR@infroneer.com